

今年度の部活初め！  
2020.6.16.

## 写真家の先生を招いてワークショップを開催

メディアアート部は動画や写真などのメディアを通した様々な取り組みをしていますが、今回は部員全員で写真家の先生を招いてのワークショップを受講しました。SNS映えの定番であるコーヒョップのカップを使い、色々なものや場所をバエさせようというこの企画には、普段は動画を中心に撮影している部員も参加しました。

カメラを持ちはじめたころは何を撮っても楽しかった。難しいことを考えることなく、ただ楽しみながら写真や動画を撮っていた。けれどカメラを持ち続けるうえで段々と色々なことを学び、理解し、気がつくとなかなか撮影の度に難しいことを考えてしまうようになってしまう。やがて、はじめのころの楽しかった気持ちが失われていく。

これは写真や動画を撮る人なら、誰もが経験することだと思います。だからこそ、小難しいことを考えずに、細かいテクニックに左右されず、単純に撮影を楽しむ機会をつくりたかったのです。

そこでこの度、Crazy Designさまのご協力で、同事務所所属の写真家である須田場好七さんをお招きしてワークショップを開催することにしました。

メディアアート部には今年度7名の1年生が入部しましたが、1年生は4月の入学以来6月まで登校できず、この日がはじめての部活動となりました。最初の活動がワークショップだったので驚いたかもしれませんが、在校生とともに校内の各所で思い思いに撮影を行いました。

普段何気なく見ているもの、あるいは視界には入っているけれどまったく意識していなかったもの。カメラのレンズは、そういったものに目を向ける機会を与えてくれます。今回は、さらにそこにコーヒョップという小物を添えることによって、これまで以上にものの見え方を変えていきます。生徒たちの視点の変化や個性が見えてとても楽しいイベントになりました。写真や動画の撮影に対する気持ちのハードルはできるだけ低くありたいものです。



須田場好七さんとは……

某コーヒョップのカップがSNS上で頻繁に見かけられることに対して、独自のアプローチからその本質を探る活動を行っている。Crazy Design所属。NPO法人umidas耕作所による神戸市須磨区役所内でのワークショップを担当するなど、活動は多岐にわたる。本名非公開。